

定期総会

日時：令和元（2019）年5月25日（土）19:30～
会場：柘植地区市民センターホール

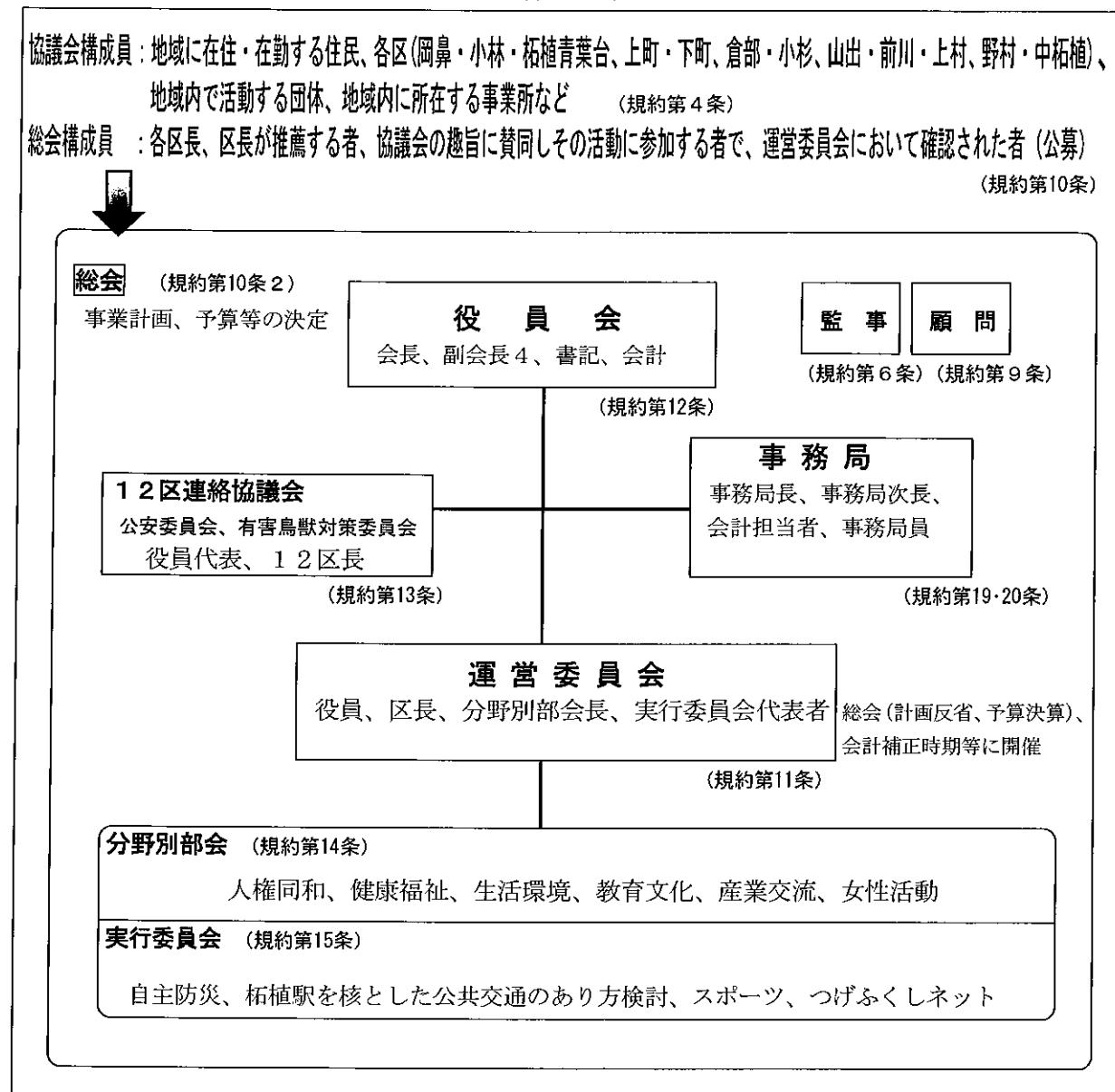
総会次第

- 1 資格確認（委任状確認）
- 2 開会のことば
- 3 会長あいさつ
- 4 来賓祝辞、メッセージ披露
- 5 議長選出
- 6 議事
 - 第1号議案 平成30（2018）年度事業報告・決算報告・監査報告
 - 第2号議案 令和元（2019）年度事業計画（案）・予算（案）
 - 第3号議案 その他の件
- 7 議長解任
- 8 その他
 - 諸連絡
- 9 閉会のことば



※総会終了後に部会等を開催する場合があります。連絡をしますので指定場所にお集まりください。

令和元(2019)年度 柏植地域まちづくり協議会組織図



※組織については、今年度、役員会・運営委員会で検討していきます。(研修事業⑦)



第1号議案 平成30(2018)年度 事業報告・決算報告・監査報告

まちづくり協議会の運営に関する事業

事業名 『まちづくり計画』の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
1 『まちづくり計画』・規約等検討事業 分権自治 施策1、施策2 事務局、計画・規約検討委員会	(事業成果・達成事項) 長期的視野の下、市第2次再生計画をふまえ、まちづくりのありよう（規約・組織等）について協議し、役員会・運営委員会へ提言を行った。委員は出入り自由の公募。女性、消防団員、移住者等のワークショップやアンケート活動などにも取り組むことができた。 (達成度) …計画を上回る（有効性）…効果が高い（方向性）…継続 (課題) …区やまちづくり協議会の無理のない持続的な運営をめざし、有識者をはじめ意見を持つ人々を公募し、将来に向けたビジョンづくりを継続的に行う必要がある。区とまち協、部会と実行委の連携のあり方について考える必要あり。
2 広報活動に関する事業 分権自治 施策3 事務局、広報編集発行委員会	(事業成果・達成事項) ①まちづくり協議会等の活動を周知するために、『まちづくりだより』ならびに各部会や実行委員会からの広報類やお知らせチラシなどを編集・印刷・発行できた。 ②ホームページを使って情報発信することで、より情報にアクセスしやすくなれた。スマホ講習会は開けなかった。 ③いがまち展覧会で事業単位の「活動報告」を展示した。他所からの視察等の際には、それらを利用して柘植まち協の取り組みを示すことができた。 (達成度) …計画を上回る（有効性）…効果が高い（方向性）…改善（課題) …ネット活用を進め、紙ベースの配付を減らす。予算項目を検討する。
3 研修事業 分権自治 施策6 事務局、運営委員会	(事業成果・達成事項) ①他所や市からの要請により視察研修を多数受け入れた。他地域と情報交換や連携を進めることで自分たちの状況についても理解が進んだ。 ②市行政や県行政、地域支援センター等が実施する研修会等へ参加した。 ③現状を把握したり、今後の活動を考えていくための住民対象研修会（女性、若者、移住者等）を開催できた。 (達成度) …計画を上回る（有効性）…効果が高い（方向性）…継続 (課題) …研修を積むことで自らの立ち位置がわかり、認識も深まるので、今後とも情報収集も含め取り組みを進める。
4 その他必要な事業 分権自治 施策4、施策6、施策7 事務局、運営委員会	(事業成果・達成事項) ①いがまち地域3地域の連携を深めるための会議や催しに参画した。（いがまち区長会、いがまち4大祭り、いがまち展覧会、いがまち同和教育研究大会等） ②柘植地域の次世代を担うであろう若者をはじめ女性、あるいは移住者の方々が集いつながら、まちづくりについて考える機会がもてた。 ③ふるさと会館いが、柘植公民館等を含む市の最適化計画に関わる取り組みを様々な声をふまえて取り組んだ。④旧柘植保育園跡地に関わって、使用許可をしてある「ステーション都美恵」「杜のカフェいこいこ」と連携して、必要な事務処理を行った。 ⑤いがまち展覧会チャリティーバザーに協賛した。 ⑥新年門松絵札短冊を各戸へ印刷配布した。 ⑦必要な事案が発生次第、運営委員の了承のもと、役員会が中心になって臨機応変に対応をする。 (達成度) …計画通り（有効性）…効果が高い（方向性）…継続 (課題) …包括交付金や投票所の課題等、臨機応変に対応できた。また対外的なことについては、毎年確認しながら進めなければならないため今後とも関係性継続性を大切にしていく。
5 事務局運営事業 分権自治 施策2、施策5 事務局、運営委員会	(事業成果・達成事項) ①報酬などの人件費などを適正に支出しつつ、実状に合った運営規約や規定のあり方を検討する。②余野公園保勝会、芭蕉翁顕彰会等への支援を行う。③事務消耗品等購入費や光熱費など適正に会計処理する。 (達成度) …計画通り（有効性）…ある程度の効果が出ている（方向性）…継続 (課題) …財政については、より慎重に検討をしていかなければならない。時代変化を考えながら、指導力も發揮して取り組む必要がある。
6 積立金会計へ戻入 分権自治 施策5	将来の財源不足を補うため、自主財源から「積立金会計」を増額することができた。 (達成度) …計画を上回る（有効性）…効果が高い（方向性）…継続 (課題) …急激な時代の変化に対応できるよう進めていく必要がある。

柘植地域各区に関わる事業

事業名 『まちづくり計画』の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
1 12区連絡協議会活動 分権自治 施策1、施策4	(事業成果・達成事項) 各部会や各実行委員会と連携して、まちづくり協議会の活動と区住民を結びつける取り組みを行った。また伊賀市行政をはじめ警察などの関係機関等と連携して、地域の課題解決をめざす取り組みを行った。 (達成度) …計画通り(有効性)…効果が高い(方向性)…継続(課題)…区とまち協活動、市行政と区等の情報共有を進める。
2 各区活動(地区業務・地区配布業務) 分権自治 施策1、施策4 12区連絡協議会	(事業成果・達成事項) 各種委員等の推薦報告、住民への広報等の配布他の業務を行った。伊賀市との「基本協定書(別紙)」に基づく内容を含む。 (達成度) …計画通り(有効性)…ある程度の効果が出ている(方向性)…継続(課題)…区とまち協活動、市行政と区等の情報共有を進める。

『まちづくり計画』に基づく分野別具体事業

人権・同和施策の推進に関わる事業

事業名 『まちづくり計画』の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
1 人権啓発合同事業 施策1-具体計画2	(事業成果・達成事項) 各区独自の人権地区懇談会に加えて12区合同で取り組みをすることで共通の研修を各区に持ち帰ってもらうことができた。また、区単独ではバス借り上げ等の予算がとれないとためフィールドワークを計画できない状況を補完することができた。各区で実態や要望に応じての人権啓発映画を上映してもらうことで、各区で主体的に必要に応じた人権啓発を推進してもらうことができた。 (達成度) …計画通り(有効性)…ある程度の効果が出ている(方向性)…継続(課題)…2年周期で近隣と遠方のフィールドワークを行っているが、役員レベルの方々の参加が主で、他の参加者が少ない。一度も行ったことのない人の参加を増やす工夫が必要である。映画会は同じ作品を上映希望の区でビデオの確保の問題があった。
2 人権啓発合同事業実行委員会 柘植地域及びいがまち人権学習・懇談・交流事業 施策1-具体計画1、施策3-具体計画3	(事業成果・達成事項) 柘植地域及びいがまち内の様々な団体と交流することにより、それぞれの取り組み状況、思い、願い、成果と課題を交流・共有することができ、今後必要な取り組みを考えるヒントになった。また昨年度、いがまち3つのまちづくり協議会で合同実施を検討したが実現しなかった人権に関する意識調査について、柘植地域単独で行った調査結果をもとにいがまち全体で考える資料を提供することができた。 (達成度) …計画通り(有効性)…ある程度の効果が出ている(方向性)…継続<人権意識調査に関しては本年度完了>(課題)…交流している人数は少なく、ほぼ固定てしまい、そこから参加者が広がっていない。これをどのように広げていくかは大きな課題である。また、交流内容をさらに効果的にどのように柘植地域に広げていくかについても検討が必要である。
3 人権・同和部会 柘植住民及び部会員への広報・研修・啓発事業 施策1-具体計画6、施策2-具体計画1 施策3-具体計画1,2	(事業成果・達成事項) 毎月1回、人権啓発通信を発行し、旬の話題や、実施された講演会・研修会・フィールドワークの様子や内容を還流することができた。合わせて、その月や来月の人権啓発事業のお知らせや案内を告知することができた。また中学生の人権学習の様子や中学生の思いを掲載し、世代を越えて思いを届けることができた。1年前に実施した柘植地域全戸20歳以上の住民対象に実施した人権意識調査のダイジェスト版を作成し、全戸に3月に配付予定です。集計分析を外部の機関に頼らず、実行委員や部会員で行うことで、経費を削減することができるとともに、「自分事」として考える事ができた。先進地視察で県内の取り組みをもとに、柘植の人権まちづくりを考えることができた。 (達成度) …計画通り(有効性)…ある程度の効果が出ている(方向性)…継続(課題)…毎月発行の人権通信は伝えたい内容が多いため、字が多くて細かいときがあり、読みづらい等の意見が一部寄せられた。紙面を工夫する必要がある。
4 人権・同和部会 女性の地域活動推進(研修)事業 分権自治 施策7 女性活動部会	(事業成果・達成事項) 伊賀市等の主催する男女共同参画についての研修会に参加した。 (達成度) …計画を下回る(有効性)…ある程度の効果が出ている(方向性)…廃止(課題)…主体的に活動する人材を発掘する必要がある。

健康・福祉の推進に関する事業

事業名 『まちづくり計画』の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
健康づくり推進事業 1 施策10－具体計画1 健康・福祉部会	(事業成果・達成事項) 1 男の料理教室(5/26,7/28,9/22,1/26 毎回15名ほど 3/23 2 健康講演会「認知症予防」(7/21・35名参加) 3 健康ウォーキング「柘植をもっと知ろう」(6/23)17名参加 4 " " 「JRを利用して」(11/25)15名参加 5 健康講演会「転倒防止」「笑いヨガ」(2/23)20名参加 (達成度) …計画通り（有効性）…ある程度の効果がでている（方向性）…継続（課題）…男の料理教室については、H25年度から続けたので、男性主導で違った形で続けていく。
地域福祉ネットワーク事業 2 施策1、施策4、施策8、施策11 健康・福祉部会	(事業成果・達成事項) ・地域会議（区単位）の設置…中柘植、山出、倉部、小杉 ・定例会に社会福祉協議会の福祉コーディネーターより未設置区への支援 ・地域福祉ネットワーク事業先進地研修 8/21長浜市大野木長寿村まちづくり会社へ (達成度) …計画を下回る（有効性）…ある程度の効果が出ている（方向性）…継続（課題）…地域会議（区単位）未設置区への更なる支援
ユニバーサルデザインのまちづくり事業 3 施策1～具体計画1、施策5～具体計画1 健康・福祉部会	(事業成果・達成事項) …部会としては活動がほとんどできなかった。 (達成度) …計画を大幅に下回る（有効性）…効果が低い（方向性）…廃止（課題）…実行委員会での活動に協力していく方向で。
地域スポーツ活動の推進事業 4 施策9～具体計画3 施策10～具体計画1, 2 スポーツ実行委員会	(事業成果・達成事項) …12区の体育担当者が交流し状況を共有した。地域スポーツ大会を10月7日午後に開催した。トレイルランニング大会(11/3)の支援を行った。市スポーツ大会(11/11)出場に向けて取り組んだ。 (達成度) …計画通り（有効性）…想定した効果が出ている（方向性）…継続（課題）…スポーツ文化の向上のために、啓発を進め、12区交流のための機会を用意していきたい。
公共交通の検討事業 5 健康福祉施策9～具体計画2 生活環境施策14～具体計画1 生活環境施策4～具体計画1, 2, 3 柘植駅を核とした公共交通のあり方検討委員会	(事業成果・達成事項) 8/24伊賀支所管内地域交通会議に参加・傍聴したり、市交通政策課に市民センターへお越しいただきデマンド交通についての話し合いをするなど、将来のバスのありようについて検討した。 (達成度) …計画を下回る（有効性）…効果が低い（方向性）…継続（課題）…本課題を地域住民の課題として、市とのやり取りをする受け皿を用意しておく必要がある。

生活・環境の再生に関する事業

事業名 『まちづくり計画』の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
交通安全・防犯・不法投棄等への対策 1 施策11～具体計画1 施策2～具体計画2 生活環境部会	(事業成果・達成事項) 柘植駐在所ならびに各区区長と連携し、月一回の柘植地域内パトロールを実施した。エリア別に実状の把握を行った。交通安全のためのハンドサインや縁石シールを活用し、交通安全協会とともに地域の安全啓発に取り組んだ。 (達成度) …計画通り（有効性）…想定した効果が出ている（方向性）…継続（課題）…継続し続けることで、課題を発見し、課題を解決していくことになる。
柘植の森林整備事業 2 施策1～具体計画1, 2 施策4～具体計画1 柘植の森林整備実行委員会	(事業成果・達成事項) 伊賀森林組合、三重大学教官、三重県・伊賀市等との連携をしながら、会議や実習など多彩な取り組みができた。また、阿波や布引とのつながりも深められ、共通の課題をともに考え合う関係が確立できた。 (達成度) …計画通り（有効性）…ある程度の効果が出ている（方向性）…継続（課題）…この問題に関心を向けられる啓発が必要。また、実際に行動をとれる人材を増やすことが必要である。

6	「お作法」研修会実施事業 施策5-具体計画3 女性活動部会	(事業成果・達成事項) 9月24日、奈良県へ健康食をテーマに研修を行いました。 (達成度) …計画通り（有効性）…ある程度の効果が出ている（方向性）…廃止（課題）…後に続く人材の確保が難しい。
---	---	---

産業・交流の促進に関する事業

事業名 『まちづくり計画』の主な該当箇所 実施主体	実施内容等
特產品の創出事業 施策1、施策3	(事業成果・達成事項) 事業目的 柏植地域に特產品を確立する。 特產品種目 黒豆栽培と黒豆枝豆栽培 参加人数 実行委員14名 女性12名 H30年度栽培結果 約3反の圃場で130kgを収穫した。 ①つづじ祭り黒豆あん巻きと黒豆水まんじゅう販売 ②いがまち展覧会あん巻き販売 ③農業収穫祭にて黒豆販売 ④正月煮豆用黒豆販売 250g×86袋を販売した。 年間の販売収入額 84,850円 (達成度) …計画通り（有効性）…ある程度の効果が出ている（方向）…廃止（課題）やる気のある方が現れることを願う。
特產品創出実行委員会	
エネルギー自給研修事業 施策6-具体計画3	(事業成果・達成事項) エネルギー自給推進のための研修 H31.2.19 エネルギー自給研修会実施（参加人数8名うち女性1名）日本のエネルギー自給率は何%？日本の石油と天然ガスの年間輸入量と額は？中国の原発と韓国の原発の現状は？化石燃料が枯渇した後の代替エネルギーは？ (達成度) …計画通り（有効性）…ある程度の効果が出ている（方向）…廃止（課題）柏植地域においてエネルギー自給は何ができるか？小水力発電？間伐材利用によるバイオ燃料か？バイオ科学向上誘致か？水素開発向上誘致か？
産業交流部会	
柘植駅・草津線活性化事業 産業交流施策2-具体計画1 生活環境施策9-具体計画2	(事業成果・達成事項) これまでの取り組み（イルミネーション、駅発着フィールドワーク等）に重ねて、来年度130周年を盛り上げようとキックオフイベントを行った。滋賀県からの補助金を使用し、跨線橋に「ホントかるた！」をパネル化した。 (達成度) …計画を上回る（有効性）…効果が高い（方向性）…充実（課題）…柘植駅130周年を控え、地域活性化の一翼を担う必要がある。関係各機関と連携して事業を進める。
柘植駅を中心とした公共交通のあり方検討委員会	
観光看板設置事業 施策2-具体計画1	(事業成果・達成事項) 壬申の乱「横殖の山口」の看板をゆかりのある6/25に再建することができた。費用については、募金で賄うことができた。 (達成度) …計画を上回る（有効性）…効果が高い（方向性）…継続（課題）…柘植地域の活性化のために、計画的に観光看板を整備していく必要がある。
観光看板設置実行委員会	



生活・環境の促進に関わる事業	265,000	500,000	470,300	△ 29,700	
①交通安全・防犯・不法投棄等への対策	40,000	80,000	79,884	△ 116	
②柘植の森林整備事業	40,000	35,000	2,200	△ 32,800	
③環境保全事業	40,000	200,000	226,802	26,802	補助金223,000円を含む
④自主防災力向上事業	115,000	135,000	112,179	△ 22,821	
⑤都美恵の里美化事業	30,000	50,000	49,235	△ 765	交付金20,000円を含む
教育・文化の充実に関わる事業	90,000	90,000	68,888	△ 21,112	
①各種の講演会の実施事業	5,000	5,000	3,000	△ 2,000	参加費は計算外
②市民センター活動事業	40,000	40,000	28,454	△ 11,546	参加費は計算外
③夏休みこどもの遊び事業	5,000	5,000	1,194	△ 3,806	参加費は計算外
④学校教育支援事業	5,000	5,000	5,950	950	
⑤「つげのまちに賑わいを」事業	25,000	25,000	20,340	△ 4,660	売上は計算外
⑥「お作法」研修会実施事業	10,000	10,000	9,950	△ 50	
産業・交流の促進に関わる事業	330,000	260,000	266,800	6,800	
①特產品の創出事業	50,000	50,000	53,643	3,643	売上は計算外
②エネルギー自給研修事業	10,000	10,000	9,600	△ 400	
③柘植駅・草津線活性化事業	200,000	200,000	203,557	3,557	補助金150,000円含む
④観光看板設置事業	70,000	0	0	0	募金収入による別会計
支出計	7,300,000	7,272,000	6,944,267	△ 327,733	

収入決算額 7,552,122円 － 支出決算額 6,944,267円 = 差引残高 607,855円

差引残高 607,855円は次年度へ繰越します。

柘植地域まちづくり協議会 会計 栗本 悅子

監査報告

平成30年度柘植地域まちづくり協議会、事業報告、収支決算報告書、諸帳簿ならびに証拠書類を対象監査の結果、適正かつ正確であることを認めます。

令和元年 5月 7日

柘植地域まちづくり協議会

監事 岡島 秀夫	
監事 林田 民生	

平成30年度柘植地域まちづくり協議会積立会計決算書

収入の部

(単位: 円)

科目	本年度予算額	本年度補正額	本年度決算額	増減	
前年度繰越金	521,147	521,147	521,147	0	
雑収入	0	0	3	3	貯金利息
H30繰入金	0	367,000	500,000	500,000	
合計	521,147	888,147	1,021,150	500,003	

支出の部

(単位: 円)

科目	本年度予算額	本年度補正額	本年度決算額	増減	
一般会計へ繰出金	271,000	0	0	△ 271,000	
合計	271,000	0	0	△ 271,000	

収入合計 1,021,150円－支出合計0円=1,021,150円

平成30年度残高 … 1,021,150円を令和元年度へ繰り越します。

柘植地域まちづくり協議会 会計 栗本 悅子

監査報告

平成30年度柘植地域まちづくり協議会、事業報告、収支決算報告書、諸帳簿ならびに証拠書類を対象監査の結果、適正かつ正確であることを認めます。

令和元年 5月 7日

柘植地域まちづくり協議会

監事 岡島 秀夫 

監事 林田 民生 